

東京家政学院大学での短期交換留学を終えて ～海外協定校から本学で学んだ学生達の声～

●高岩さん(中国・吉林外国語大学)

2018年9月～2019年8月まで生活デザイン学科3～4年生として留学



▲小学生と授業交流(中央)

「東京家政学院大学の一番いいところは授業の面白さでしょう。選べる授業が多いだけでなく、色々な活動に参加することができます。この1年にミルク博物館、国立西洋博物館やニチイケアセンターにも行きましたし、舞台の楽屋に行くこともできました。貴重な体験ができ、充実した留学生活を送りました。大学の皆さんに本当に感謝しています。女子大学なので雰囲気が穏やかなところもとても好きでした。」

●梁群力さん(中国・吉林外国語大学)

2018年9月～2019年8月まで生活デザイン学科2～3年生として留学

「中国にいた時は、授業以外の勉強にあまり興味がありませんでした。でも東京家政学院大学に来て私の世界が広がりました。美術の課題で本物のゴッホの絵を見に行ったり、被服の歴史やデザインに興味を持つようになったり。日本人や韓国人の友達ができ、異なる文化を体験することもできました。一人暮らしや一人旅も経験し、短い間に色々な思い出ができてとても嬉しいです。」



▲第12回外国語スピーチコンテスト
日本語弁論部門準優勝

●ソ・ヘジョンさん(韓国・釜山女子大学校)

2019年4月～8月まで生活デザイン学科2年生として留学



▲子ども達とキンパブ作り

「印象深いのは、小学校で調理交流をしたことです。子どもたちが可愛くて、思ったよりもずっと楽しい経験になりました。短い留学期間だったのでアツと言う間でしたが、来て良かったです!」

本学が目指す国際交流

- 1 他者を国籍、民族、性別、年齢などの枠で判断するのではなく、同じ人間として心を開き、相手の人権を尊重することができる。
- 2 自国文化も他国文化も数ある文化の中の一つとして客観的に捉えることができる。
- 3 国際情勢に関わる情報の本質を理解することができる。
- 4 本学で展開してきた知識体系の蓄積を発信することで国際社会に貢献できる。
- 5 よりよい社会および世界を構築するために、自分ができることを見だし、実行していくことができる。

Tokyo Kasei Gakuin University International Exchange Center

後期イベント予定

□海外協定校への留学説明会

町田キャンパス 10月2日(水)

千代田三番町キャンパス 10月3日(木)

→ 詳細は4面ににて

□2019年度海外協定校 短期研修報告会&千代田三番町キャンパス国際交流パーティ

10月3日(木) 4限～5限

千代田三番町キャンパス

→ 詳細は掲示にて

※町田キャンパスでは5月に「国際交流パーティ」を実施

□英語サロン開始

町田キャンパス 10月2日(水)

千代田三番町キャンパス 10月4日(金)

→ 詳細は4面ににて

□中国人留学生による中国語教室開始

(地域住民の方対象) 10月3日(木)

□釜山女子大学校との文化交流プログラム

～本学学生が現地で日本文化を紹介～

10月23日(水)～25日(金)

□留学生のための芸術・文化鑑賞会

11月4日(祝日) スーパー歌舞伎鑑賞

□国連UNHCR協会後援 UNHCR WILL2LIVE Cinema

～難民映画の上映会～

町田キャンパス

11月18日(月) 5限 3301教室

千代田三番町キャンパス

11月22日(金) 5限

→ 詳細は掲示にて

□第13回外国語スピーチコンテスト&

クリスマスパーティ

12月21日(土) → 詳細は4面ににて

□短期交換留学生修了セレモニー

2020年1月末～2月初 詳細は掲示にて

町田キャンパス バザー “100円市” 報告

町田キャンパスは、4月5日に、千代田三番町キャンパスは、6月16日の『ローズ祭』時に開催されました。卒業生、一般の方にもお越し頂き、国際交流センター活動の一端を紹介することができました。売上金の半分6,400円を日本ユニセフとチャイルド・ファンド・ジャパンに寄付いたしました。ご協力をありがとうございました。

国際交流センターの情報はこちらでも!

東京家政学院大学HP→所属機関・地域連携

→国際交流センター

吉林外国語大学(中国・長春市) 中国語・中国文化短期研修 参加者レポート

研修期間：3月5日(火)～4月7日(日)
研修内容：中国語・中国文化
参加者：山田幸実さん(児童学科4年生)

◇授業

授業は、1限目は8時から始まります。私は初級Aクラスでした。イタリア人が2人、韓国人が5人、日本人が私1人でした。授業はとてもアットホームで、先生のみも学生全員によく行き届いていました。クラスメイトとも何とか打ち解けることができ、休憩時にはコミュニケーションを通して仲を深めました。



▲ 教室

◇文化研修

毎週水曜日は午後文化の授業があります。私が研修中に作ったものは、切り絵とタコです。切り絵は、日本でも紙を切るという慣習があるので他の日本人留学生が難なくこなしている一方、あまり切る慣習のない国の人達は少々手こずっているようでした。



切り絵▶

◇寮生活と食事

留学生の寮は吉林外国語大学の院生と同じ建物で、私は2階の部屋でした。幸い、ルームメイトは同じ日本人だったので言葉に困ることはありませんでした。

寮の中にキッチンもありますが、ご飯は基本的に学内の食堂ですませていました。お店の数もメニューも豊富なので、制覇するには相当の時間を要すると思います。

◇人との出会い

研修中、沢山の出会いがありました。中国人は日本の音楽やアニメを好んで聴いたり見たりする人が多かったです。印象に残ったもう一つは、人の温かさです。日本人留学生が誰もいなかった初日、到着後何も分からず、ただ立ち尽くしていた私に優しく声を掛けてくれ、真っ暗で寒い夜の学校を付きっきりで案内してくれた友達など、国も言語も違う人同士が短い時間の中で、心を通わせて物事を共有できたことに私は大きな奇跡を感じました。

◇研修を通して

今回の研修を通して、私はもっと世界に目を向けてみようと思いました。また、良くないニュースにも、そのような事態になったのにはその国ならではの背景や理由があるのではないかと考えるようにしようと思います。

国際交流センター員からメッセージ

☆中田範子(国際交流センター長、児童学科)

国際交流センターでは、各種パーティ、外国語スピーチコンテスト等、楽しいイベントを企画し、留学生を通して身近な国際交流の機会を提供しています。本学学生・職員であればどなたでも参加できますので、是非ご参加ください。

☆井澤尚子(副センター長、現代家政学科)

最近「留学したい!」という学生のみなさんの声をよく聞きます。国際交流センターの活動には、みなさんの“想い”を現実にも近づけるための、さまざまな取り組みがあります。自分の手で世界への扉を開いてみてください。

◇マーク・ルイス(現代家政学科)

A great opportunity for Tokyo Kasei Gakuin University students is to practice speaking English freely in the weekly English Salon. Come to the English Salon beginning in October, and share your experiences and memories from summer vacation.

☆松田正己(人間栄養学科、大学院)

体の健康管理や心のケアが大切です。大学では椅子に座っていることが多くなりますが、1日3時間以上座っていると太ると言われています。栄養・運動・休養に配慮して、立つ時間を増やしましょう。

☆齋藤史夫(生活デザイン学科)

今年から国際交流センター員になりました。昨年、学生6人と韓国の放課後子ども施設・財閥による若者支援などを見学し、本学学生の持つ力と成長する姿に目を見張りました。センターの活動での学生の姿を楽しみにしています。

☆森朋子(生活デザイン学科)

異文化を知ることは、今まで知らなかったものの見方を自分に加えることです。若いうちに自国文化から飛び出して、広く豊かな感性を磨いて下さい。

☆山田正子(食物学科)

今年度から国際交流センターのメンバーになりました。国際交流センターの行事は、私もはじめてのものばかりですので、皆さんと一緒にいろいろな行事を経験できることを楽しみにしています。

町田キャンパス 国際交流パーティ開催!

5月17日(金)町田キャンパスで「国際交流パーティ」が開催され、本学の留学生、日本人学生、地域サポーター、教職員、計37名が参加しました。参加した留学生や学生たちは、地域サポーターの方々からのケーキやお菓子などの差し入れに大喜び。

今回は、今年3月に協定校である吉林外国語大学への短期研修に参加した学生の報告会も兼ねたものとなりました。約1ヶ月の研修は、大変楽しく充実していたことが、報告している姿からも感じ取れました。吉林外国語大学には、本学で留学を体験して帰国した学生も多く、本学の研修参加者にとっても親切に接して下さいました。

パーティに参加した留学生たちは地域の方々や日本人学生ともすぐに打ちとけ、パーティ終了後にも名残惜しそうに連絡先を伝え合っている姿が見られました。国際交流センターでは、留学生との和やかな国際交流の場を企画しています。

後期は千代田キャンパスで開催されます。多くの方の参加をお待ちしています。



▲ 新しく入った留学生紹介



▲ 短期研修報告

2019年度 外国語絵本展好評のうち終了!

6月14日(金)～7月17日(水)、町田キャンパスの東京家政学院大学附属図書館、千代田三番町キャンパスの大江記念三番町図書館で「外国語絵本展」が開催されました。

町田キャンパスでは、合計12か国の絵本を展示しました。中には、ヨルダンで出版された絵本など、日本から遠く離れた国の珍しい絵本がありました。今回は、児童学科の学生が展示する絵本を選びましたので、女子大学生好みの絵本が多かったようです。来場者からは「ゴキブリが主人公というのが珍しいと思いました。」などのコメントがあり、日本の絵本との違いの発見を楽しんでいる様子が窺えました。

千代田三番町キャンパスでは、12か国15冊の絵本を展示しました。子どものみならず、大人も楽しめる絵本も多く「かわいいものから、スタイリッシュなものまで、幅広い」、「スイスの絵本は、非常に絵が美しくて詩情にあふれていて素晴らしい。」などのコメントが寄せられました。また「エジプトの絵本が左にひらいていくのは文字のため?」など、言語の違いによる装丁の面白さに注目したコメントもありました。今年は展示期間中に『ローズ祭』が開催され、卒業生や一般の方も図書館を訪れ、多くの方に見て頂くことができました。



▲ 千代田三番町キャンパス



▲ 町田キャンパス

私の異文化・海外体験 第7回

来日当時と今

マーク・ルイス (現代家政学科)

大学院生の頃、三島由紀夫、大江健三郎、川端康成など日本の作家の作品を読む機会があり、ずっと日本に行きたいと思っていました。

チャンスは、大学院の学位を取得した後に来ました。同じ専攻で学んだ2人の友人が1年前から八王子に住んでおり、遊びに来ないかと誘ってくれたのです。

日本はすぐ好きになりましたが、電車の複雑さには参りました。カリフォルニアではみな車を使うので、電車に乗ることに慣れていなかったのです。日本での最初の日は、京王線の短い旅でさえも冒険!でも、徐々に公共交通機関に慣れることができ、東京や横浜を自由に回ることができるようになっていきました。

私は現在、国際交流センターのセンター員として、学生と交流できることを嬉しく思っています。センターには、世界中の異なる文化に対する理解を深めるプログラムや活動が多くあります。留学生をサポートするプログラムは、同時に本学学生や教職員が留学生の母国について知ることができる機会にもなっています。

担当している英語サロンでは、留学生から、日本での生活の難しさを知ることもあります(主に食生活。誰もが自分の国の食べ物が大好きですからね!)。学生が母国の何を恋しいと思っているか、日本以外にはどのようなライフスタイルがあるかを知ることが、私にとっても学びになっています。

最近では、アメリカの協定校での英語&アメリカ文化研修の担当を通して、学生達が文化の違いや自国の生活についてより深い理解とともに帰国する姿を見ています。本当に、自分の国を知るためには、一度離れて肩越しに振り返ることが大切です。協定校で毎日英語を使って生活してきた学生は、英語が大きく進歩し、さらに上達したいという強い思いとともに帰ってきます。力をつけてきます。

国際交流センターの活動は色々ありますが、私のお気に入りには、「外国語絵本展」です。他国の作家がどのように絵本を作るのかを見ることは大変興味深いです。フランス、スペイン、オランダ、チリ、アルゼンチン、米国およびその他の国からの絵本...すべてはそれぞれの国の文化的信念と生活様式を表しています。

年末には外国語スピーチコンテストが開催されます。私は毎年、英語暗唱部門の参加者のサポートしていますが、練習するごとに段々上手になり、自然なスピーチになっていくプロセスを見るのはエキサイティングです。

国際交流センターでは、多くのイベントやプログラムを提供しています。学生の皆さんには、大学時代にこの機会を利用して、他国の学生と知り合い、新しい友達を作ってほしいと思います。絶好のチャンスですよ!(日本語翻訳版。英語オリジナル版は国際交流センターのサイトに掲載)。



▲ 1995年 来日したばかりの頃

国際交流募集中（本学学生対象）

東京オリンピックの前に国際交流スタート！

アメリカの大学生とメール交換

アメリカ合衆国フロリダ州にある Florida International University で日本語を学ぶ学生と楽しくメール交換。言語は日本語・英語・両方、いずれでも大丈夫です。

申し込み先：学務グループ(申込用紙あり)
申し込み期限：10月3日(木)

日本語会話パートナー

東京家政学院大学で学ぶ留学生と日本人学生とが出会い、おしゃべりしたり、一緒にご飯を食べたりしながら、お互いの文化を知り合う機会です。

申し込み先：学務グループ(申込用紙あり)
申し込み期限：10月3日(木)

マーク先生と楽しい英語サロン

「英語が苦手、英語で話せるようになりたい、どのレベルの人でも大丈夫。マーク・ルイス先生と参加者で楽しく英語で会話しましょう。

◇開催日時・場所

【町田キャンパス】

水曜日12:20～12:50 図書館にて
10月2日、9日、16日、23日、30日
11月6日、13日、20日、27日

【千代田三番町キャンパス】

金曜日12:20～12:50 1404にて
10月4日、11日、18日、25日
11月1日、15日、22日、29日/12月6日

申し込みは不要です。気軽においで下さい。

海外協定校に留学する

本学には吉林外国語大学（中国・長春市）、釜山女子大学校（韓国・釜山広域市）、韓南大学校（韓国・大田広域市）、コンケン大学（タイ・コンケン市）、カリフォルニア州立大学モントレーベイ校（アメリカ合衆国カリフォルニア州）の海外協定校があります。協定校への短期交換留学や短期研修に興味のある方は、説明会にぜひご参加下さい（申し込み不要。昼食持参可）。

【町田キャンパス】

日時：10月2日（水）12:20～12:50
場所：1204教室

【千代田三番町キャンパス】

日時：10月3日（木）4～5限
場所：1707教室

言語チューター

中国語、日本語を学びたい学生と、教えたがたい学生が1対1で学び合う制度です（町田キャンパスのみ）。

応募資格

◇中国語

＜習う人＞ 本学学生であればどなたでも
＜教える人＞ 中国語母語話者の本学学生

◇日本語

＜習う人＞ 本学学部1～4年生の留学生
＜教える人＞ 日本語母語話者の本学学生

申し込み先：学務グループ(申込用紙あり)
申し込み期限：10月3日(木)

第13回 外国語スピーチコンテストに出場

開催日時：12月21日(土)13:00から
場所：千代田三番町キャンパス(詳細は掲示にて)
申し込み期間：10月15日(火)～11月5日(火)
申し込み先：各キャンパス学務グループ(申込用紙あり)

内容：

- (1) 外国語暗唱部門(英語もしくは中国語)
- (2) 日本語弁論部門(留学生)
「日本で暮らして考えたこと」「日本で出会った大切な人」「私の夢」からテーマを選び弁論(5分)。
- (3) 海外体験弁論部門
「海外体験から得たもの」「海外に滞在して考えたこと」「外国で出会った大切な人」からテーマを選び弁論(5分)。
(2)(3)は、1200～1500字の原稿を添えて申し込み。